

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	工業英語 I	
科目基礎情報							
科目番号	0239			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	電気制御システム工学科			対象学年	4		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	プリントを配布						
担当教員	西島 健一						
到達目標							
1. 科学技術英語を読み、日本語に訳すことができる。 2. 科学技術英語を読み理解し、内容を日本語で説明できる。 3. 科学技術関係の文章を英語で表現することができる。 4. 科学技術用語を英語で書くことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	科学技術英語を読み、正確に日本語に訳すことができる。			科学技術英語を読み、ほぼ正確に日本語に訳すことができる。		科学技術英語を読み、日本語に訳すことができない。	
評価項目2	科学技術英語を読み理解し、内容を日本語で詳しく説明できる。			科学技術英語を読み理解し、内容を日本語で説明できる。		科学技術英語を読み理解することができない。	
評価項目3	科学技術関係の文章を英語で正確に表現することができる。			科学技術関係の文章を英語でほぼ正確に表現することができる。		科学技術関係の文章を英語で表現することができない。	
評価項目4	科学技術用語を英語で正確に書くことができる。			科学技術用語を英語でほぼ正確に書くことができる。		科学技術用語を英語で書くことができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	基本科学英語の読解力向上をねらい、やさしい科学書を読み、日本語に訳したり、内容を簡潔な日本語で説明できるようになることを目的とする。英語の読解と同時に簡単な科学技術英語に必要な語彙を習得する。						
授業の進め方・方法	教員単独による講義を実施する。						
注意点	成績は定期試験(80%)および小テスト(20%)により評価する。						
授業計画							
前期		週	授業内容		週ごとの到達目標		
	1stQ	1週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		2週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		3週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		4週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		5週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		6週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		7週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		8週	中間試験		第1～7回の内容の理解度を測るために、中間試験を実施する		
	2ndQ	9週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		10週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		11週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		12週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		13週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		14週	電気電子工学関係の英文読解等の演習を行う		電気電子工学関係の英文読解能力を身につける		
		15週	期末試験		第9～14回の内容の理解度を測るために、期末試験を実施する		
16週		答案返却、解説、アンケート					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。		2	
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。		2	
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。		2	
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。		3	
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。		2	
評価割合							
	定期試験	発表	相互評価	態度	小テスト	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	0	0	0	20	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0